



伊藤まさひろ県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

令和4年度当初予算案を審議

県民の暮らしの質 向上させる予算を

伊藤昌弘県議(佐倉市・印旛郡酒々井町、4期)は、2月定例県議会に登壇し、自民党を代表して熊谷知事ら県執行部に質問しました。誰もが住みやすいと思えるふるさとづくりに力を注いでいる伊藤県議は、令和4年度当初予算案について熊谷知事に質問、更に新型コロナウイルス対策、印旛沼・手賀沼にはびこる外来水生植物の駆除、米の消費量減少に伴う水田転作などについて県の施策を聞きました。伊藤県議の質疑と県執行部の答弁を特集します。



2月定例県議会で代表質問を行う伊藤昌弘県議

2月定例県議会代表質問

伊藤議員 我々自民党は、県民と党として「社会基盤整備や活力ある経済社会の持続」「少子高齢化を迎える中での医療・福祉の充実」など県民を守り、暮らしの質

を向上させることを目指しており、令和4年度当初予算はそうした政策を実現していくための事業が、しっかりと盛り込まれていないればならないものと考えます。

そこだろうか、令和4年度当初予算案は、知事就任後初めての本格予算となるが、何に重点をおいて編成したのか。知事 今回、当初予算の

編成にあたって、まずは県民の命と暮らしを守ることに重点をおき、新型コロナウイルス感染症への対応のほか、防災減災対策や交通安全対策などしっかりと予算を確保することとしました。

伊藤議員 次期千葉県行政改革計画案では、行政改革の推進体制として、行政改革推進本部の下に、各部署の次長をメンバーとする行政改革推進チームリーダー会議等を設置することとしたとごうです。

伊藤議員 総合計画において、3年間の実施計画では、そのための社会情勢の変化にも適切に対応できるように、推進体制として、行政改革推進本部の下に、各部署の次長をメンバーとする行政改革推進チームリーダー会議等を設置することとしたとごうです。

伊藤議員 ワクチン追加接種について、ファイザー社製ワクチンを求める声が多いが、市町村の接種が進むように、どのように取り組んでいるのか。

副知事 希望されるワクチンに偏りが生じ、モデルナ接種会場では予約枠に余裕が生じている状況も見られます。

伊藤議員 現在の感染状況に対し、病床等の体制は適切に確保運用できているのか。知事 千葉県がんセンターの旧病棟における仁戸名臨時医療施設に加え、2月3日から、ちばきん研修センターを活用した稲毛臨時医療施設、2月17日からは、キッコーマンアリーナを活用した山田臨時医療施設の稼働を開始したとごうです。

伊藤議員 現在の感染状況に対し、病床等の体制は適切に確保運用できているのか。知事 千葉県がんセンターの旧病棟における仁戸名臨時医療施設に加え、2月3日から、ちばきん研修センターを活用した稲毛臨時医療施設、2月17日からは、キッコーマンアリーナを活用した山田臨時医療施設の稼働を開始したとごうです。

伊藤議員 ワクチン追加接種について、ファイザー社製ワクチンを求める声が多いが、市町村の接種が進むように、どのように取り組んでいるのか。

副知事 希望されるワクチンに偏りが生じ、モデルナ接種会場では予約枠に余裕が生じている状況も見られます。

伊藤議員 現在の感染状況に対し、病床等の体制は適切に確保運用できているのか。知事 千葉県がんセンターの旧病棟における仁戸名臨時医療施設に加え、2月3日から、ちばきん研修センターを活用した稲毛臨時医療施設、2月17日からは、キッコーマンアリーナを活用した山田臨時医療施設の稼働を開始したとごうです。

伊藤議員 ワクチン追加接種について、ファイザー社製ワクチンを求める声が多いが、市町村の接種が進むように、どのように取り組んでいるのか。

副知事 希望されるワクチンに偏りが生じ、モデルナ接種会場では予約枠に余裕が生じている状況も見られます。

伊藤議員 現在の感染状況に対し、病床等の体制は適切に確保運用できているのか。知事 千葉県がんセンターの旧病棟における仁戸名臨時医療施設に加え、2月3日から、ちばきん研修センターを活用した稲毛臨時医療施設、2月17日からは、キッコーマンアリーナを活用した山田臨時医療施設の稼働を開始したとごうです。

伊藤議員 総合計画において、3年間の実施計画では、そのための社会情勢の変化にも適切に対応できるように、推進体制として、行政改革推進本部の下に、各部署の次長をメンバーとする行政改革推進チームリーダー会議等を設置することとしたとごうです。

伊藤議員 総合計画において、3年間の実施計画では、そのための社会情勢の変化にも適切に対応できるように、推進体制として、行政改革推進本部の下に、各部署の次長をメンバーとする行政改革推進チームリーダー会議等を設置することとしたとごうです。

伊藤議員 総合計画において、3年間の実施計画では、そのための社会情勢の変化にも適切に対応できるように、推進体制として、行政改革推進本部の下に、各部署の次長をメンバーとする行政改革推進チームリーダー会議等を設置することとしたとごうです。

新型コロナ患者収容 臨時医療施設を 開設し病床確保

伊藤まさひろ・PROFILE

略歴

- 昭和30年 佐倉市に生まれる
- 昭和53年 日本大学法学部卒業
- 平成7年 佐倉市議会議員当選
- 平成11年 佐倉市議会議員再選
- 平成19年 千葉県議会議員当選
- 平成23年 千葉県議会議員再選
- 平成27年 千葉県議会議員3選
- 平成31年 千葉県議会議員4選

現職

- 自民党千葉県連 政務調査会 会長
- 日大習志野高校同窓会 会長
- 佐倉リトルシニア野球協会 会長

●県政や佐倉市・酒々井町のまちづくりに関する悩みごと、気軽にご相談ください!!

伊藤まさひろ 県議事務所

〒285-0811 佐倉市表町3-6-28
TEL.043-485-8019
FAX.043-486-1616

HPもご覧下さい... [検索](#) [ちば自民党](#) → [議員リスト](#) → [県議会議員](#) → [佐倉市](#)・[酒々井町](#)

新型コロナウイルスで経営環境変化

中小企業を元気にする取組を!!

伊藤議員 新型コロナウイルスの感染拡大は地域経済にも打撃を与え、特に大きな影響を受けた観光や飲食業など対人型のサービスを中心に、売り上げの減少などによって、今後の事業活動を懸念する経営者も多い。

さらに、今後も感染症を契機としたデジタル化やテレワークの導入などの社会経済の大きな変化が、ビジネス環境にも影響が与えることが見込まれるため、中小企業においては、新しい環境への柔軟な対応が必要になるものと思われる。

そこでかがうが、経済環境が変化する中、中小企業振興にどのように取り組んでいくのか。

知事 地域経済を支える中小企業にとって、感染拡大の長期化による売上の減

少や人手不足などに加え、原材料の不足や価格の高騰なども大きな課題となっており、県では、多様化する

企業のニーズを丁寧にかがいが、資金繰りや人材確保、下請取引の適正化などの支援に取り組んでい

るところです。伊藤議員 ポストコロナを見据え、観光振興にどのように取り組んでいくのか。

副知事 ポストコロナに向けては、首都圏にありながら、三方を海で囲まれ緑あふれる千葉県の特性を活かし、新たな観光需要であるワーケーションの促進や中

伊藤議員 国では、学方向上、教員の多忙化、小中学校の円滑な接続等の様々な教育課題を解消する手段の一つとして、令和4年度から小学校の教科担任制を本格導入するとしている。千葉県もこの制度を積極的に活用して、子どもたちの学方向上に層、努めていただきたい。

伊藤議員 千葉県観光振興の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。

伊藤議員 利根川水系の印旛沼、手賀沼は本県の貴重な水源として古くから利用され、周辺は散策やサイクリングなどレクリエーションの場として広く親しまれており、その環境をより良い状態に保ち、将来に引き継ぐことは、私たちの責務であると思う。

伊藤議員 これまで本県は、水田をそのまま活用できる飼料用米への転換を中心に取り組んできたが、将来を見据えて、飼料用米だけでなくより収益性の高い作物への転換による農業の振興を図っていく必要がある。

伊藤議員 国では、学方向上、教員の多忙化、小中学校の円滑な接続等の様々な教育課題を解消する手段の一つとして、令和4年度から小学校の教科担任制を本格導入するとしている。千葉県もこの制度を積極的に活用して、子どもたちの学方向上に層、努めていただきたい。

伊藤議員 千葉県観光振興の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。



令和4年度当初予算案などを審議した2月度県議会

はびこる外来水生植物

印旛沼からの駆除着手

副知事 外来水生植物の駆除については、昨年度開始した手賀沼での駆除を継続するとともに、来年度は新たに印旛沼において、流入河川の鹿島川などから、計画的な駆除を進めていく予定です。

伊藤議員 これまで本県は、水田をそのまま活用できる飼料用米への転換を中心に取り組んできたが、将来を見据えて、飼料用米だけでなくより収益性の高い作物への転換による農業の振興を図っていく必要がある。

伊藤議員 国では、学方向上、教員の多忙化、小中学校の円滑な接続等の様々な教育課題を解消する手段の一つとして、令和4年度から小学校の教科担任制を本格導入するとしている。千葉県もこの制度を積極的に活用して、子どもたちの学方向上に層、努めていただきたい。

伊藤議員 千葉県観光振興の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。

伊藤議員 千葉県観光振興の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。

水田転作 作物へ転換必要

より収益性高い

作物へ転換必要

副知事 外来水生植物の駆除については、昨年度開始した手賀沼での駆除を継続するとともに、来年度は新たに印旛沼において、流入河川の鹿島川などから、計画的な駆除を進めていく予定です。

伊藤議員 これまで本県は、水田をそのまま活用できる飼料用米への転換を中心に取り組んできたが、将来を見据えて、飼料用米だけでなくより収益性の高い作物への転換による農業の振興を図っていく必要がある。

伊藤議員 国では、学方向上、教員の多忙化、小中学校の円滑な接続等の様々な教育課題を解消する手段の一つとして、令和4年度から小学校の教科担任制を本格導入するとしている。千葉県もこの制度を積極的に活用して、子どもたちの学方向上に層、努めていただきたい。

伊藤議員 千葉県観光振興の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。

伊藤議員 千葉県観光振興の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。

副知事 外来水生植物の駆除については、昨年度開始した手賀沼での駆除を継続するとともに、来年度は新たに印旛沼において、流入河川の鹿島川などから、計画的な駆除を進めていく予定です。

伊藤議員 これまで本県は、水田をそのまま活用できる飼料用米への転換を中心に取り組んできたが、将来を見据えて、飼料用米だけでなくより収益性の高い作物への転換による農業の振興を図っていく必要がある。

伊藤議員 国では、学方向上、教員の多忙化、小中学校の円滑な接続等の様々な教育課題を解消する手段の一つとして、令和4年度から小学校の教科担任制を本格導入するとしている。千葉県もこの制度を積極的に活用して、子どもたちの学方向上に層、努めていただきたい。

伊藤議員 千葉県観光振興の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。

伊藤議員 千葉県観光振興の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。

新生成田市場に期待

伊藤議員 1月に開場した新生成田市場を活用して、どのように県内の農林水産業の振興を図っていくのか。

知事 空港に隣接した市場のメリットを生かした空輸による新たな輸出の開拓に取り組むとともに、新市場の販路を生かした生産拡大や加工品の商品開発などを支援し、本県農林水産業の振興を図ってまいります。

飲酒運転根絶 連絡協が発足

伊藤議員 千葉県飲酒運転の根絶を実現するための条例の施行を踏まえ、県は、どのように取り組みを強化していくのか。

知事 本年1月に施行された本条例には、飲酒運転根絶に向けた県民等の役割が定められており、飲酒運転の禁止はもとより、県民等が飲酒運転を発見した際に警察に通報することや、事業者が業務で自動車を使用する際にアルコールチェックや従業員教育を行うこと等が求められています。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。

副知事 来年度から期間を限定して収入保険の保険料を助成することで保険加入を促し、農家の経営安定に取り組んでまいります。

伊藤議員 昨年の米価下落を踏まえ、農家の経営安定にどのように取り組んでいくのか。